

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのつながりについて、旧3村が合併してできた施設であり、利用者の中には村になじみのない方がいる、サロントレーニングジムに参加した経緯があるが真になじみの環境と関することはこれからの課題である。	自治会加入の方向性を検討しながら、地域行事への協力をおこなう。地域住民として利用者が共同していく上において、個人情報取扱い範囲拡大の整備を行う。施設から情報発信し協力要請する。地域社協との連携を図る。	①自治会加入の打診をしていく。②地域行事に利用者・職員が参加する。③個人情報取扱いの再整備。④地域回覧板の活用を行う。⑤サロンを施設で実施する方向性で社共と連携する。	12ヶ月
2	10	日常的に利用者や家族が要望する事に耳を傾けて情報収集に努めている。もう少し基盤を整える必要がある。	ご家族よりアンケートを通じて情報をいただきながら施設運営に反映していく。又ご家族利用者が一緒に集える行事への企画を行っていく。	①ご家族にアンケートを依頼して施設運営に反映する。②施設の納涼祭にご家族参加を依頼していく。	12ヶ月
3	35	地域消防団と合同訓練を実施したが、今後も災害時に迅速な対応ができるように訓練をつんで行きたい。	地域の方々に協力要請する。地域消防訓練への参加で施設の存在を認識していただく・合同防災訓練を実施し迅速な避難誘導が行えるようにする。	①近隣の組合員と顔なじみになる。②峰区の防災訓練に利用者・職員が参加する。③地域の消防団・近隣の住民と合同防災訓練を実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。